

意見公募手続回答書

		コード	47
案件名	第2期かすみがうら市子ども・子育て支援事業計画策定		
募集期間	令和元年1月6日～1月20日		
意見受付件数	1件（3項目）		
担当課	子ども家庭課		
No.	意見の要	市の考え方	
第VI章 施策の展開			
1	<p>p31 不妊治療の助成について 不妊治療の助成拡充を希望します。現在東京の病院まで通院している状態、治療の中では麻酔を使うこともあるので、車の運転ができる人がいないと帰れないこともあるので駅近くでないと住めません。また、不育症治療の助成拡充も必要です。</p> <p>できれば、高度不妊治療の可能な病院を誘致できれば、県内につくば（病院が二箇所ある）と小美玉市（1箇所）に住む家庭をかすみがうら市に住んでもらうこともできるし、将来の人口増加や税収につながる。</p>	<p>○不妊治療費及び不育症治療費に対する助成の重要性については、市としても認識し既に取り組んでいるところです。拡充に関するご意見については、十分に検討してまいります。</p>	
2	<p>p35 歩道の整備 歩道がないところが多く、すれすれのところを歩いて通勤通学する人が多い。水たまりが深くなる場所も放置されている。空き家を撤去したあと街路灯が不足し、暗くなっている箇所も多い。神立駅前の横断歩道周辺が危険で、短いスパンで信号が変わるので車でも不便。駅に直通する歩道橋を作れば、朝の高校生は安全に渡れるのでは？</p>	<p>○道路や生活空間での安全性の確保については重要な施策と考えており、いただきましたご意見を関係部署と共有し十分に検討してまいります。</p>	

<p>3</p>	<p>p35 公共施設について</p> <p>図書館の整備が急務。茨城県で最も市民一人あたりの図書の冊数が少ない。(県データ) 学習環境がないと、将来高収入の家庭が生まれない。土浦駅に高校生が居られるスペースがあるが、神立にも欲しいところ。また、図書館の蔵書も酷く、古い本がそのまま魅力がない。千代田の図書館や働く女性の家の本を見たが、古いレファレンスの機能は皆無で、土浦市の図書館に行くことにした。日曜日に無人の千代田分館図書館は、機能していない。入り口の人も寝ていた。駅前で、帰る高校生などが入れる、機能する図書館を希望します。</p> <p>少しでも平等に無料で学べる環境を整えなくては、学習環境を整えられる家庭だけしか学べないまちになります。</p>	<p>○図書館の改善等に関するご意見については、十分に検討してまいります。</p>
----------	---	---